

各 位

上場会社名 株式会社 朝日ラバー
 代表者 代表取締役社長 伊藤 潤
 (コード番号 5162)
 問合せ先責任者 管理本部長 堀 信幸
 (TEL 048-650-6051)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	220	210	120	26.39
今回修正予想(B)	5,580	280	288	150	32.98
増減額(B-A)	80	60	78	30	
増減率(%)	1.5	27.3	37.1	25.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	4,789	135	139	76	—

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,340	175	180	105	23.09
今回修正予想(B)	5,340	210	249	128	28.15
増減額(B-A)	—	35	69	23	
増減率(%)	—	20.0	38.3	21.9	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	4,634	91	115	53	—

修正の理由

売上高については、当社主力製品であるASA COLOR LED等の自動車関連製品の受注が、北米や欧州向けに自動車販売台数の増加に伴い、好調に推移していることから、前回予想を上回る見込みです。
 利益指標につきましては、医療・衛生用ゴム事業の医療用ゴム製品において新規製品量産立上げにかかるコスト負担、工業用ゴム事業のマイクロ流体チップ製品の試作開発にかかる経費、および工業用ゴム事業において減損損失の計上等があったものの、原価改善活動によるコスト削減効果、為替相場が想定より円安に推移していること等から、連結・個別ともに各利益指標で前回予想を上回る見込みです。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上